

平成19年12月11日
消 防 庁救急業務高度化推進検討会
消防機関と医療機関の連携に関する作業部会の開催

先般、奈良県下の妊婦が搬送途上に死産となった事例を契機として、総務省消防庁は、厚生労働省とともに平成16年から平成18年までの3年間における産科・周産期傷病者の救急搬送について緊急実態調査を行い、救急搬送における消防機関と医療機関の連携の重要性が再認識されたところです。

このため、総務省消防庁では、救急業務高度化推進検討会において「消防機関と医療機関の連携に関する作業部会」を開催し、受入医療機関に係る情報収集のあり方や消防機関から医療機関への情報伝達のあり方などについて検討を行うこととしました。

1 検討事項

- (1) 受入医療機関に係る情報収集のあり方について
- (2) 消防機関から医療機関への情報伝達のあり方について
- (3) 救急隊と指令センターの連携方策について

2 作業部会メンバー

有 賀 徹	昭和大学医学部教授救急医学講座主任
内 田 正 夫	埼玉県危機管理防災部消防防災課長
海 野 信 也	北里大学医学部産婦人科学教授
桂 川 勇 次	東京消防庁救急指導課長
川 村 理 志	厚木市消防本部救急救命担当課長
佐々木 淳	宮城県保健福祉部技術参事兼医療整備課長
田 邊 晴 山	厚生労働省医政局指導課救急医療専門官
古本百合人	市川市消防局指令課長
益 子 博	埼玉県南部地域MC協議会会長

(五十音順・敬称略)

3 スケジュール

平成19年12月13日(木)に第1回作業部会(場所:三番町共用会議所大会議室)を開催し、年度内に報告書を取りまとめる予定です。

(連絡先)

救急企画室救急企画係

担当:松野課長補佐、小板橋係長

電話:03-5253-7529(直通)

FAX:03-5253-7539